

令和2年度 事業計画・予算 概要

1. 法人全体	P 1～P 4
2. おおすか苑拠点	P 5～P 10
3. 山崎デｲｲｰビスセンター拠点	P 11～P 12
4. 地域密着サービス拠点	P 13～P 15
5. よこすか保育園拠点	P 16～P 17
6. おおぶち保育園拠点	P 18～P 20

令和2年度

社会福祉法人大須賀苑 経営方針

今年度は、新しい元号令和になって初めての年度を迎えることとなり、初心に戻って新たな気持ちで事業を推進していきたいと思えます。

年々社会全体の人口構造が変化し、社会保障制度を支える世代が減少しております。社会保障制度を存続するため様々な対策がとられていますが、社会保障の事業を行う当法人としても事業を存続していかなければなりません。令和2年度は、社会の変化に対応し、社会福祉法人としての使命を果たせるように長期的な計画の立案・実施をしていきたいと考えております。

高齢者福祉事業においては、令和3年度の介護報酬改定を見据えながら、在宅サービスの充実に努めていきたい。

児童福祉事業においては、まず（仮称）横須賀認定こども園の建設を完了し、認定こども園への移行準備を行ってきたい。

◇高齢者福祉事業部

1. 在宅サービスの質を上げ、実績をアップさせる
2. 職員同士の連携強化、情報共有

◇児童福祉事業部

1. （仮称）横須賀認定こども園の建設
2. 認定こども園移行のための準備

1. 法人の基本理念

「当法人は、利用者一人一人がその人らしく
自立した生活を営むことができるように支えることを目指す」

2. 法人の経営理念

（1）利用者に対する使命

利用者やその家族を顧客とする基本的な考え方のもと、利用者の尊厳を守りつつ自立に向けた支援をはかる。

（2）地域社会に対する使命

地域福祉に貢献するという高い使命感のもと、老人福祉事業と児童福祉事業の一翼を担う。

（3）職員に対する使命

職員の生活を保障するという基本的考えのもと、社会福祉法人として永続発展させる。

3. 事業の展開

法人の基本理念の実現を目指して、次の事業を展開する。

- (1) 指定介護老人福祉施設の経営
 - 「特別養護老人ホームおおすか苑（従来型）」
 - 「特別養護老人ホームおおすか苑（ユニット型）」
- (2) 指定居宅サービス事業の経営
 - i) 短期入所生活介護事業「おおすか苑ショートステイ」
 - ii) 予防短期入所生活介護事業「おおすか苑ショートステイ」
 - iii) 通所介護事業 「おおすか苑デイサービスセンターほほえみ」
「山崎デイサービスセンター」
 - iv) 居宅介護支援事業「おおすか苑居宅介護支援事業所」
 - v) 掛川市委託 地域包括支援センター事業
「掛川市南部大須賀地域包括支援センター」
 - vi) 介護予防支援事業所
「掛川市南部大須賀地域包括支援センター」
 - vii) 地域密着型サービス事業
「小規模多機能型居宅介護 よりみち」
「認知症対応型共同生活介護 野楽里」
 - viii) 第1号通所事業
「おおすか苑デイサービスセンターほほえみ」
「山崎デイサービスセンター」
- (3) 児童福祉事業の運営
 - i) よこすか保育園
 - ii) おおぶち保育園
 - iii) 地域子育て拠点事業「子育て支援センター “はじめてのいっぽ”」

4. 理事会、監事会の開催

- (1) 理事会
法人並びに事業経営に係る事業計画、予算、決算及び定款諸規程の改廃等の各審議、決定を目的とする会議で、原則隔月の開催とする（年7回）
- (2) 監事会
監事による決算監査 5月執行
" 中間監査 11月執行

5. 中長期計画における事業の検討と推進

(1) 高齢者福祉事業

- ・令和3年度介護報酬改定への準備
- ・施設サービスの待機状況の確認と対応
- ・在宅サービスの利用者確保
- ・山崎デイサービスセンター隣地の活用及び事業の検討

(2) 児童福祉事業

- ・認定こども園への移行の推進
- ・(仮称)横須賀認定こども園建設
- ・掛川市子育て会議決定事項への対応

6. 評議員会の開催

定款の変更、計算書類の承認、社会福祉充実計画の承認、役員報酬の決定等を目的とする会議で、6月に定時評議員会として開催する。但し、必要ある場合は臨時で開催する。

資金収支当初予算書

令和 2年 4月 1日

(単位：円)

勘定科目		前年度予算額	当初予算額	増減		
事業活動による収支	収	0165 介護保険事業収入	654,524,000	673,068,000	18,544,000	
		0181 保育事業収入	225,381,000	222,533,000	-2,848,000	
		0198 借入金利息補助金収入	4,805,000	3,960,000	-845,000	
		0199 経常経費寄附金収入	200,000	200,000	0	
		0200 受取利息配当金収入	1,515,000	1,575,000	60,000	
		0201 その他の収入	3,966,000	3,866,000	-100,000	
		0202 流動資産評価益等による資金増加額	100,000	0	-100,000	
		事業活動収入計(1)	890,491,000	905,202,000	14,711,000	
		支	0129 人件費支出	627,724,000	646,431,000	18,707,000
		0130 事業費支出	128,206,000	128,216,000	10,000	
	0131 事務費支出	128,285,000	140,802,000	12,517,000		
	0136 利用者負担軽減額	1,980,000	2,080,000	100,000		
	0137 支払利息支出	6,397,000	5,300,000	-1,097,000		
	0138 その他の支出	3,160,000	3,100,000	-60,000		
	事業活動支出計(2)	895,752,000	925,929,000	30,177,000		
	事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	-5,261,000	-20,727,000	-15,466,000		
施設整備等による収支	収	0204 施設整備等補助金収入	296,635,000	1,157,551,000	860,916,000	
		施設整備等収入計(4)	296,635,000	1,157,551,000	860,916,000	
	支	0143 設備資金借入金元金償還支出	82,730,000	69,330,000	-13,400,000	
		0144 固定資産取得支出	258,617,000	1,146,997,000	888,380,000	
		0146 ファイナンス・リース債務の返済支出	7,975,000	7,975,000	0	
	施設整備等支出計(5)	349,322,000	1,224,302,000	874,980,000		
	施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	-52,687,000	-66,751,000	-14,064,000		
その他の活動による収支	収	0213 投資有価証券売却収入	3,040,000	0	-3,040,000	
		0214 積立資産取崩収入	1,164,000	22,054,000	20,890,000	
		0222 拠点区分間繰入金収入	4,112,000	41,886,000	37,774,000	
		0223 サービス区分間繰入金収入	23,672,000	0	-23,672,000	
		その他の活動による収入計(7)	31,988,000	63,940,000	31,952,000	
	支	0152 積立資産支出	42,964,000	1,901,000	-41,063,000	
		0160 拠点区分間繰入金支出	4,112,000	41,886,000	37,774,000	
		0161 サービス区分間繰入金支出	23,672,000	0	-23,672,000	
		その他の活動支出計(8)	70,748,000	43,787,000	-26,961,000	
		その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	-38,760,000	20,153,000	58,913,000	
	予備費支出(10)	0	0	0		
	当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	-96,708,000	-67,325,000	29,383,000		
	前期末支払資金残高(12)	99,305,000	67,325,000	-31,980,000		
	当期末支払資金残高(11)+(12)	2,597,000	0	-2,597,000		

特別養護老人ホームおおすか苑（従来型）
おおすか苑ショートステイ

事業計画

一、今年度の目標

「一人ひとりの利用者に向き合い、質の良い丁寧なサービスを提供する」

※ 質の良い丁寧なサービス:介護が必要な状態でもその人の残存機能をいかしたケアを提供すること。

二、具体的な取り組み

目標達成のため、ミーティングの強化、計画の進捗状況確認等、8項目の具体的な行動計画をたて実行する。

三、職員研修・会議

専門職としてケアを行う上での倫理の確立、介護サービスの質の向上、多職種連携を目指し、内部研修の開催及び外部研修への職員派遣を行う。

サービス提供に係る状況把握と課題、対応策の検討等を内容とする、会議及び委員会を定例で開催する。

四、入居者の健康管理

定期診察:月1回、血液検査:年2回、胸部X-P検査:年1回実施し、嘱託医師の診療業務のもと健康管理を行う。

五、防災活動

火災・地震などの災害から入所者(利用者)・職員等の生命保護及び財産を守るために、毎月1回の防災訓練及び防災自主点検を行う。

六、優先入所

優先入所検討委員会を設置し、年6回の定例委員会を開催する。入所申込者名簿の優先度の検討と、優先入所順位の確定を行う。

七、地域とのかかわり

わかばの会の送迎(大淵地区福祉委員会)、福祉ふれあい祭りへの参加(大須賀第2地区福祉協議会)を行う。

特別養護老人ホームおおすか苑〔ユニット型〕 事業計画

一、今年度の目標

「入居者一人ひとりの日課を把握し、日々の生活を
穏やかに過ごすことが出来るよう支援する」

※ 生活全ての面において選択し決定することは入居者であると心得てケアにあたる。

二、具体的な取り組み

目標達成のため、入居者個々のケアプランのPDCAの実施、接遇力の強化等、
5項目の具体的な行動計画をたて実行する。

三、職員研修・会議

専門職としてケアを行う上での倫理の確立、介護サービスの質の向上、多職種連携を目指し、内部研修の開催及び外部研修への職員派遣を行う。

サービス提供に係る状況把握と課題、対応策の検討等を内容とする、会議及び委員会を定例で開催する。

四、入居者の健康管理

定期診察：月1回、血液検査：年2回、胸部X-P検査：年1回実施し、嘱託医師の診療業務のもと健康管理を行う。

五、防災活動

火災・地震などの災害から入所者（利用者）・職員等の生命保護及び財産を守るために、毎月1回の防災訓練及び防災自主点検を行う。

六、優先入所

優先入所検討委員会を設置し、年6回の定例委員会を開催する。入所申込者名簿の優先度の検討と、優先入所順位の確定を行う。

七、地域とのかかわり

わかばの会の送迎（大淵地区福祉委員会）、福祉ふれあい祭りへの参加（大須賀第2地区福祉協議会）を行う。

デイサービスほほえみ事業計画

1. 目標

*今年度の重点目標「利用者の望むサービスができる」

ケアマネージャーからの居宅介護計画に基づき作成された通所介護計画に基づきサービスを提供する。毎月実施の有無また効果をモニタリングする。この過程をとおして、より利用者の満足度をあげる。

2. 今年度の活動

(1) 定期的なケアの見直し

担当ケアマネージャー及び家族と連絡をとりながら、ケアプランのモニタリング、評価を行う。

(2) グループ活動

「昔を思い出す」「楽しく身体を動かす」「笑いを引き出す」を目的に、趣味活動、グループ活動（年中行事、菜園活動や手作りおやつ作り）を行う。また保育園児との交流も年3回取り入れる。

(3) 機能訓練、運動の機会の提供

利用者が安全な日常生活を送るのに必要な機能の維持及び低下の防止のため、楽しみながら運動の機会を得られるようにする。また、温熱療法器や各種マッサージ器機等も利用し痛みや浮腫みの緩和を図る。

3. 介護予防・日常生活支援総合事業への取り組み

掛川市が実施する介護予防・日常生活支援総合事業のメニューのひとつ「通所型サービス」に取り組む。閉じこもりや活動性の低下を防ぐ居場所の提供を行う。

4. 職員研修、会議

介護保険事業所の職員として必要な知識や情報を得て、職員のスキルアップへの意識、顧客意識、コスト意識を持ち業務にあたることのできるよう、内部研修の開催及び外部研修への職員派遣を行う。

事業計画に基づいた活動ができているか、進捗状況の把握と課題検討を内容とする「デイサービスセンター会議」を年4回開催する。また、利用者個々の通所介護計画とその実施状況を職員間で共有するため「ケース検討会」を毎月実施する。

5. 営業日及び営業時間等

【定員】 平日；30名/日 土曜日；20名/日

【営業日】 月曜日～土曜日（但し12/31～1/3まではお休み）

【営業時間】 8時00分～17時30分

サービス提供時間は9時15分～16時30分（7時間以上8時間未満とする）
但し、必要に応じて6～7時間、5～6時間も対応する

令和2年度

居宅介護支援事業所 事業計画

今年度の目標

「利用者や家族の持つ課題（ニーズ）を把握し、利用者ごとの自立した生活を提案する」

1. 居宅介護支援活動計画

〈事業方針〉当事業所は、法人の理念の実現のため利用者やその家族の立場に立った支援を行ない、安心して在宅生活が継続できるように努める。

①活動内容

a. 居宅介護支援

・利用者の心身の状況、家族状況や生活全般の課題(ニーズ)を把握し、個別の居宅サービス計画を作成する。

b. 給付管理

・居宅サービス計画をもとに毎月、利用票と提供票を作成して利用者、サービス提供事業所に交付する。また、実績を確認して給付管理情報等を作成する。

②その他

a. 要介護認定等に係る申請の援助

b. 相談業務

c. 受託業務

d. 介護支援専門員実務研修実習受け入れ

2. 研修等について

介護支援専門員一人ひとりが、個別に業務目標や研修目標を立て自己研鑽に努める。また、専門職としての質を高めるため、毎月第4水曜日に内部研修の開催及び外部研修への職員派遣を行う。

3. 利用者満足度調査及び自己評価について

サービスの質の向上や改善、利用者本位の介護サービスの提供ができるようにするため、「利用者満足度調査」を年1回、「自己評価」を年1回実施する。

4. 夜間対応

営業時間以降は、携帯に転送し24時間対応

5. 営業時間

【営業日】月曜日～土曜日（但し、12月31日～1月3日までは除く）

【営業時間】午前8時00分から午後5時00分

掛川市南部大須賀地域包括支援センター 事業計画

1. 地域包括支援センターの目的

地域の高齢者が住み慣れた地域で尊厳ある生活を続けられるよう必要な援助を行い、また地域住民の保健、医療の向上及び福祉の増進を包括的に支援することを目的とする。

2. 基本的な考え方及び理念

- (1) 地域包括ケアシステムの構築；要介護状態となっても住み慣れた地域で人生の最後まで続けることができるよう、地域包括ケアシステム構築に向けた取組を推進する。
- (2) 専門職によるチームアプローチ；社会福祉士、保健師（看護師）、主任介護支援専門員が、それぞれの専門性を活かし、連携、協働しながら問題解決を図る。
- (3) 公正性・中立性の確保；地域包括は、市の介護、福祉行政の一翼を担う公益的な機関として、公正かつ中立性を確保し、適切な事業運営に努める。

3. 業務内容

(1) 総合相談支援業務（介護保険法第115条の45 第2項第1号）／(2) 権利擁護業務（介護保険法第115条の45 第2項第2号）／(3) 包括的・継続的ケアマネジメント支援（介護保険法第115条の45第2項第3号）／(4) 介護予防ケアマネジメント業務（介護保険法第115条の45 第1項第1号二）／(5) 地域におけるネットワーク活動の展開／(6) 認知症に関する取り組み／(7) 生活支援体制整備事業に関する取り組み／(8) 地域ケア会議の開催（介護保険法第115条の48）／(9) 在宅医療・介護連携推進事業に関する業務

4. 南部大須賀地域包括支援センターの重点目標

(1) 居宅介護支援事業所CMの実践力強化を図る／(2) 認知症高齢者の支援を強化する／(3) 地域包括支援センター3職種の専門性の理解を深め、知識を広げる

5. 会議の開催・研修への出席

・地域ケア会議 ・相談協力員懇話会；年2回（開催時期：6月頃） ・掛川市地域包括支援センター主催研修会 年1回 ・大須賀、大東地域包括支援センター共催研修会を開催し、関係機関との連携等のための各種会議・研修に出席する。

6. 健康福祉講座の開催

- ・地域住民向けに出前講座のチラシを作り、PRする
- ・地域住民に対して、ふくしあ保健師等と協働で介護予防や健康、福祉についての出前講座をおこなう（健康、福祉出前講座 年10回）

おおすか苑拠点区分資金収支当初予算書

令和 2年 4月 1日

(単位:円)

勘定科目		前年度予算額	当初予算額	増減	
事業活動による収支	収	0165 介護保険事業収入	508,854,000	521,469,000	12,615,000
		0198 借入金利息補助金収入	1,075,000	860,000	-215,000
		0199 経常経費寄附金収入	200,000	200,000	0
		0200 受取利息配当金収入	1,435,000	1,485,000	50,000
		0201 その他の収入	596,000	556,000	-40,000
		0202 流動資産評価益等による資金増加額	100,000	0	-100,000
		事業活動収入計(1)	512,260,000	524,570,000	12,310,000
	支	0129 人件費支出	350,144,000	348,029,000	-2,115,000
		0130 事業費支出	74,887,000	74,554,000	-333,000
		0131 事務費支出	82,488,000	86,071,000	3,583,000
		0136 利用者負担軽減額	1,950,000	2,055,000	105,000
	0137 支払利息支出	1,076,000	860,000	-216,000	
	事業活動支出計(2)	510,545,000	511,569,000	1,024,000	
	事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	1,715,000	13,001,000	11,286,000	
施設整備等による収支	収	0204 施設整備等補助金収入	14,330,000	14,330,000	0
		施設整備等収入計(4)	14,330,000	14,330,000	0
	支	0143 設備資金借入金元金償還支出	14,330,000	14,330,000	0
		0144 固定資産取得支出	4,082,000	1,600,000	-2,482,000
		0146 ファイナンス・リース債務の返済支出	6,755,000	6,755,000	0
	施設整備等支出計(5)	25,167,000	22,685,000	-2,482,000	
	施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	-10,837,000	-8,355,000	2,482,000	
その他の活動による収支	収	0213 投資有価証券売却収入	3,040,000	0	-3,040,000
		0214 積立資産取崩収入	400,000	500,000	100,000
		0222 拠点区分間繰入金収入	1,000,000	1,530,000	530,000
		0223 サービス区分間繰入金収入	2,087,000	0	-2,087,000
		その他の活動による収入計(7)	6,527,000	2,030,000	-4,497,000
	支	0152 積立資産支出	12,025,000	985,000	-11,040,000
		0160 拠点区分間繰入金支出	3,112,000	40,356,000	37,244,000
		0161 サービス区分間繰入金支出	2,087,000	0	-2,087,000
		その他の活動支出計(8)	17,224,000	41,341,000	24,117,000
		その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	-10,697,000	39,311,000	28,614,000
	予備費支出(10)	0	0	0	
	当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	-19,819,000	34,665,000	14,846,000	
	前期末支払資金残高(12)	19,819,000	34,665,000	14,846,000	
	当期末支払資金残高(11)+(12)	0	0	0	

令和2年度

山崎デイサービスセンター 事業計画

1. 目標

*今年度の重点目標

「効果的にリハビリ器具を使用し、ADLの維持に繋げる。」

2. 今年度の事業内容

1) 食事サービス / 2) 入浴サービス / 3) 健康チェック / 4) 送迎サービス / 5) 介護相談 / 6) 活動

3. 運動・体操・機能訓練について

筋力低下防止の為のグループ体操や訓練を介護計画に位置付ける。また、運動器機能向上訓練では、アセスメント・実施・評価を行い、自宅での運動計画も進める。

温熱治療器や各種フットケア用品を活用しリラクゼーションを提供することで、痛みの軽減・浮腫みの軽減等を図る。

4. 定期的なケアの見直し

アセスメント・毎月のモニタリング・評価を定期的に行い、ケアを検討する。少しの変化でも記録して話し合うことで、職員が情報を共有しより良いケアにつなげる。

5. 防災計画

地震・火災想定避難訓練・総合訓練（避難訓練・通報訓練・消火訓練等）を年2回、風水害に備えた、訓練の実施を年1回行う。

6. 職員研修、会議

介護保険事業所の職員として必要な知識や情報を得て、職員のスキルアップへの意識、顧客意識、コスト意識を持ち業務にあたることができるよう、内部研修の開催及び外部研修への職員派遣を行う。

センターの収支状況を把握するとともに、事業計画に基づいた活動ができているか、進捗状況の把握と課題検討を行う「センター会議」を年3回開催する。

7. 営業日及び営業時間等

【定員】25名/日

【営業日】月曜日～金曜日（但し12/31～1/3まではお休み）

【営業時間】8時00分～17時30分

サービス提供時間は9時00分～16時15分（7時間以上8時間未満とする）但し、必要に応じて6～7時間、5～6時間も対応する。

山崎デイサービスセンター拠点区分資金収支当初予算書

令和 2年 4月 1日

(単位:円)

勘定科目		前年度予算額	当初予算額	増減
事業活動による収支	収入			
	0165 介護保険事業収入	37,138,000	38,868,000	1,730,000
	0201 その他の収入	50,000	50,000	0
	事業活動収入計(1)	37,188,000	38,918,000	1,730,000
	支出			
	0129 人件費支出	21,973,000	24,428,000	2,455,000
	0130 事業費支出	6,848,000	6,564,000	-284,000
	0131 事務費支出	3,909,000	3,642,000	-267,000
0136 利用者負担軽減額	30,000	25,000	-5,000	
0137 支払利息支出	190,000	60,000	-130,000	
事業活動支出計(2)	32,950,000	34,719,000	1,769,000	
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	4,238,000	4,199,000	-39,000	
施設整備等による収支	収入			
	施設整備等収入計(4)	0	0	0
	支出			
	0143 設備資金借入金元金償還支出	10,000,000	10,000,000	0
	0144 固定資産取得支出	0	138,000	138,000
0146 ファイナンス・リース債務の返済支出	234,000	234,000	0	
施設整備等支出計(5)	10,234,000	10,372,000	138,000	
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	-10,234,000	-10,372,000	-138,000	
その他の活動による収支	収入			
	0222 拠点区分間繰入金収入	2,112,000	4,356,000	2,244,000
	その他の活動による収入計(7)	2,112,000	4,356,000	2,244,000
	支出			
	0152 積立資産支出	60,000	60,000	0
その他の活動支出計(8)	60,000	60,000	0	
その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	2,052,000	4,296,000	2,244,000	
予備費支出(10)	0	0	0	
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	-3,944,000	-1,877,000	2,067,000	
前期末支払資金残高(12)	3,944,000	1,877,000	-2,067,000	
当期末支払資金残高(11)+(12)	0	0	0	

令和2年度 小規模多機能型居宅介護 よりみち 事業計画

1. 事業目的…利用者が能力に応じ居宅において自立した生活を営むことが出来るようにする

2. 事業所の目標 (具体策)

「積極的に地域との関わりを持つことで利用者の生活支援につなげる」	○民生委員等と連絡を取り、情報を共有する機会を持つ。 ○利用者一人ひとりのアセスメント表作成、状況確認する。 ○地域で行われる行事に参加する。
(利用者支援目標) …「その人にとっての、やりがい、楽しみ、笑いある生活を支援する」	○「一人一人の思い分析」、個別の支援方法検討。 ○「日々の暮らし」一覧表を作る ○モニタリング実施、「個がやりたいこと」の提案と記録。

3. 今年度の事業内容

項目	内容
1) 個別サービス計画 モニタリング・評価。見直し	○居宅サービス計画書を元に個別介護計画を作成する。 ○利用者が自主性を保ち意欲的な生活を送るための支援。
2) 身体状況の確認	○健康チェック、家族や相談機関・病院と連携し早期対応。
3) 地域との交流…行事、サロン送迎	4月 祭典見学(横須賀)、10月 ちっちゃな文化展(横須賀)、祭典見学(大淵地区)、1月 初詣で(三熊野神社)
4) 事業の展開	○事業所サービス評価で出した外部評価・意見を事業に生かす
5) 通い支援	機能維持・脳の活性化…体操、レクリエーション、脳トレ、音楽・歌塗り絵。季節ごとのイベントを通じて地域と交流
6) 訪問支援	○身体介護、家事支援、相談助言、健康状態確認、安否確認 ○各種地域交流行事への参加、住民、団体との連携に努める。
7) 宿泊支援	○各々の状況に応じた介護を実施。自宅生活に沿った支援

4. 運営推進会議…「地域に開かれたサービス」「サービスの質の確保」のため「運営推進会議」(5月、7月、9月、11月、1月、3月)を開催。記録を作成し公表する。

5. 職員研修、会議…(1)よりみち支援会議、1回/月、(2)外部研修への参加、研修報告

(3)内部研修(学習会) 5/12 運営状況について、6/2 感染症研修、7/7 事故対策研修、8/4 認知症について、9/1 高齢者虐待について、10/6 高齢者の栄養・食事について、11/10 権利擁護について、12/1 感染症研修、1/5 事故対策研修、2/2 看取り・ターミナルケアについて、3/5 急変時の対応について

6. 防災計画…防災意識の高揚を図り、基本的な対応ができるよう実施する。年⁵回実施。

6月	火災想定避難誘導訓練 (日中想定)	
9月	地震・火災想定訓練 (夜間想定)	放水訓練・消火器訓練
11月	社会福祉施設防災の日 (通報訓練)	地域住民参加協力
12月	地域防災訓練参加 (避難経路確認)	職員参加
2月	地震・火災想定訓練 (夜間想定)	

7. 事業所 PR 活動…ふくしあ、地域包括支援センター、居宅介護支援事業所、病院等へ周知。

業務計画

- (1). 定員 登録 25 通い 15 名/日、(2)営業日(時間)365日 24時間
- (2). 組織機構図 高齢者福祉事業部長(管理者)一主任(介護支援専門員兼務)一介護、看護職員
- (3). 配置人員…管理者1名(常勤兼務)、介護支援専門員1名(常勤兼務)
介護職員 8名(常勤4・非常勤3 常勤兼務1)、看護職員1名

令和2年度 認知症対応型共同生活介護(グループホーム)野楽里 事業計画

1. 目標『安定した個々の生活リズムで主体的に活動に参加できるように支援していく』

生活支援	アクティビティ活動	ケア見直し
<ul style="list-style-type: none"> ・食事…共に支度し共に片づける。 ・お風呂…清潔とリラックス。週2回以上。 ・気づき…変化に早めに気づき情報共有 ・心身の機能維持…リハビリ体操 ・家族に様子を伝える…面会、手紙を書く 	<ul style="list-style-type: none"> ・参加…季節行事、地域・子どもとの交流、園芸や趣味活動 ・脳の活性化…楽しみながら身体を動かす。 	<ul style="list-style-type: none"> ・6か月、1年、随時 ・タイムリーな記録、計画更新をする

2. ケース検討会及びユニット会議(5月・8月・11月・2月)…介護計画進捗、業務改善、勉強会など

3. 地域との連携…「運営推進会議」(5月・7月・9月・11月・1月・3月)を開催し、記録を公表する。

4. 自己評価・外部評価…質の向上と改善を目的に1年に1回自己評価をし、外部評価を受ける

5. 職員研修、会議

(1)質の向上をめざす…「なじみの関係を築く」「個人の尊重」「丁寧な言葉遣い・丁寧なケア」「職員間のコミュニケーション」「記録の工夫」

(2)外部研修…学び伝える。①「認知症のBPSDを考えるセミナー」②「高齢者虐待防止研修」③「共感を得ることば講座」

(3)内部研修…4月 接遇について、5月 身体拘束適正化について、6月 感染症対策について、認知症について、7月 事故対策について、終末期の対応について、8月 身体拘束適正化について、9月 認知症について、11月 身体拘束適正化について、12月 認知症について、感染症について、1月 事故対策について、2月 身体拘束適正化について

6. 防災訓練計画

・防災意識の高揚を図り、基本的な対応ができるよう実施する。

・年⁵4回実施(内1回は通報訓練を実施する)

6月	火災想定避難誘導訓練	(日中想定)	
9月	地震・火災想定訓練	(夜間想定)	放水訓練・消火器訓練
11月	社会福祉施設防災の日	(通報訓練)	地域住民参加協力
12月	地域防災訓練参加	(避難経路確認)	職員参加
2月	地震・火災想定訓練	(夜間想定)	

業務計画

1. 定員

(1)定員 9名/ユニット 2棟

(2)営業日(時間)365日 24時間

2. 組織機構図

高齢者福祉事業部部長—係長(管理者)—主任—計画作成担当者・介護職員・看護職員

3. 配置人員

管理者1名(常勤兼務)、計画作成者2名(常勤兼務)

介護職員14名(常勤7・非常勤3・常勤兼務3・夜勤専門2)、看護職員1名(非常勤兼務)

地域密着サービス拠点区分資金収支当初予算書

令和 2年 4月 1日

(単位：円)

		勘定科目	前年度予算額	当初予算額	増減
事業活動による収支	収入	0165 介護保険事業収入	108,532,000	112,731,000	4,199,000
		事業活動収入計(1)	108,532,000	112,731,000	4,199,000
	支出	0129 人件費支出	97,666,000	107,804,000	10,138,000
		0130 事業費支出	17,606,000	18,812,000	1,206,000
		0131 事務費支出	7,028,000	7,776,000	748,000
		0137 支払利息支出	1,300,000	1,080,000	-220,000
		事業活動支出計(2)	123,600,000	135,472,000	11,872,000
	事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	-15,068,000	-22,741,000	-7,673,000	
施設整備等による収支	収入				
		施設整備等収入計(4)	0	0	0
	支出	0143 設備資金借入金元金償還支出	27,400,000	14,000,000	-13,400,000
		0144 固定資産取得支出	851,000	320,000	-531,000
		0146 ファイナンス・リース債務の返済支出	986,000	986,000	0
	施設整備等支出計(5)	29,237,000	15,306,000	-13,931,000	
	施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	-29,237,000	-15,306,000	-13,931,000	
その他の活動による収支	収入	0214 積立資産取崩収入	101,000	2,000	-99,000
		0222 拠点区分間繰入金収入	0	36,000,000	36,000,000
		0223 サービス区分間繰入金収入	21,585,000	0	-21,585,000
		その他の活動による収入計(7)	21,686,000	36,002,000	14,316,000
	支出	0152 積立資産支出	338,000	338,000	0
		0161 サービス区分間繰入金支出	21,585,000	0	-21,585,000
		その他の活動支出計(8)	21,923,000	338,000	-21,585,000
		その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	-237,000	35,664,000	35,901,000
	予備費支出(10)	0	0	0	
	当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	-44,542,000	-2,383,000	42,159,000	
	前期末支払資金残高(12)	44,542,000	2,383,000	-42,159,000	
	当期末支払資金残高(11)+(12)	0	0	0	

令和2年度 よこすか保育園事業計画

1. 保育構想

法人理念	利用者一人一人がその人らしく自立した生活を営むことができるように支えることを目指す。	
園目標	「こころも からだも げんきな子」 将来子どもたち1人ひとりが自立をし、その人らしく生きていくことができるようになるために心と体が元気な子どもを育てる。	
重点目標	「自己肯定感を育む」	
めざす子どもの姿	「知識及び技能の基礎」	日々の生活のなかで様々な環境と出会い、特徴に気付いたり、関わる子。
	「思考力・判断力・表現力等の基礎」	やってみたいことを試したり、考えたり、工夫をしたり表現する子。
	「学びに向かう力・人間力等」	おもしろそう、不思議、すてき、と心を動かされたり、自分もやってみたいと感じたり、目標に向かって挑戦する子。 自分の気持ちを言えたり、相手の意見を聞いたり、みんなで考えたり、協力し合い他児と、関わる子。

2. 方針 (仮称) 横須賀認定こども園開園をふまえ、建設等のハード的な部分と並行し、子どもへの丁寧な関りや教育に関すること、また保護者との関係づくり等、現在の弱い部分の改善を図り、園また職員の質の向上に努めていく。

3. 活動計画 ・日本古来の季節の伝統行事 ・保育参加 ・体育教室 (月1回) 4.5歳児
 ・リズム教室 (月1回) 4.5歳児 ・幼小中高校との交流 ・菜園活動 ・クッキング
 ・地域公開 ・交通教室 ・わくわくたいけん ・運動会 ・きらきらステージ

4. 避難訓練計画 (地震・津波・火災)

年間目標	— 災害に発生に備え、子どもが自分で安全に行動できる力を養う —
	<ul style="list-style-type: none"> ・地震、津波 ・火災 (各月1回)・・・時間帯や内容を変えた訓練を行う。 ・不審者対応訓練 (年3回 4. 10. 2月)

5. 食育年間計画

年間目標	— 楽しく食べることで 心も体も元気な子を育てる —
	<ul style="list-style-type: none"> ・発達に応じた援助を行う

6. よこすか保育園職員園務

職務 ・課長・・・1人 ・係長・・・1人 ・主任・・・2人 ・副主任・・・2人
 ・分野別リーダー・・・3人 ・クラス担当0歳から5歳

7. 研修計画

- ・外部研修 職員の資質向上を図る
- ・内部研修 テーマ ～ あそびの中の学び “夢中になってあそぶ姿の中から ～ ねらい：子どもの姿を深く読みとる目を培う

よこすか保育園資金収支当初予算書

令和 2年 4月 1日

(単位：円)

勘定科目		前年度予算額	当初予算額	増減	
事業活動による収支	収	0181 保育事業収入	104,480,000	102,074,000	-2,406,000
	入	0200 受取利息配当金収入	40,000	40,000	0
		0201 その他の収入	1,570,000	1,570,000	0
		事業活動収入計(1)	106,090,000	103,684,000	-2,406,000
	出	0129 人件費支出	72,289,000	80,262,000	7,973,000
		0130 事業費支出	14,440,000	14,440,000	0
		0131 事務費支出	15,433,000	17,051,000	1,618,000
		0137 支払利息支出	100,000	200,000	100,000
		0138 その他の支出	1,500,000	1,500,000	0
		事業活動支出計(2)	103,762,000	113,453,000	9,691,000
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)		2,328,000	-9,769,000	-12,097,000	
施設整備等による収支	収	0204 施設整備等補助金収入	250,305,000	1,112,221,000	861,916,000
	入	施設整備等収入計(4)	250,305,000	1,112,221,000	861,916,000
		支	0144 固定資産取得支出	251,448,000	1,134,324,000
	出	施設整備等支出計(5)	251,448,000	1,134,324,000	882,876,000
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)		-1,143,000	-22,103,000	-20,960,000	
その他の活動による収支	収	0214 積立資産取崩収入	662,000	21,252,000	20,590,000
	入	0222 拠点区分間繰入金収入	1,000,000	0	-1,000,000
		その他の活動による収入計(7)	1,662,000	21,252,000	19,590,000
		支	0152 積立資産支出	20,250,000	250,000
	出	0160 拠点区分間繰入金支出	1,000,000	1,530,000	530,000
		その他の活動支出計(8)	21,250,000	1,780,000	-19,470,000
		その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	-19,588,000	19,472,000	39,060,000
	予備費支出(10)		0	0	0
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)		-18,403,000	-12,400,000	6,003,000	
前期末支払資金残高(12)		21,000,000	12,400,000	-8,600,000	
当期末支払資金残高(11)+(12)		2,597,000	0	-2,597,000	

令和2年度 おおぶち保育園事業計画

1. 保育構想

法人理念	利用者一人ひとりがその人らしく自立した生活を営むことができるように支えることを目指す	
園目標	思いっきり遊ぶ子	
重点目標	自分で考え、自分で行動する	
め ざ す 子 ど も の 姿	思いやり	関わりの中で、だっこやおんぶなどの肌の触れ合いを多くもち、多様な感情を受け止めてもらうことで心地よさを味わい、安定した気持ちで他者に対しても優しく接することができるようにします。
	自立心	一人ひとりの発達や気持ちに寄り添って丁寧に関わったり、家庭と連携を図ったりすることで、基本的な生活習慣を身につけ、自分のことが自分でできるようにします。
	意欲	様々な活動を通して子どもの知的好奇心を刺激する中で、創意工夫をしたり、粘り強く取り組んだりする力を育み、深い学びへと繋げていきます。
	人と かかわる力	愛着形成を重視し、1対1の温かい触れ合いの中で信頼関係を構築し、人とかかわる力の基礎を培っていきます。

2. 方針
- ・法人理念、保育目標、めざす子どもの姿を理解した保育をする。
 - ・保護者の立場に立って物事を考えて、温かい対応をする。
 - ・認定こども園開園に伴う準備。

3. 活動計画
- ・日本古来季節の伝統行事
 - ・体育教室（月1回）4・5歳児
 - ・和太鼓年4回
 - ・保幼小交流会
 - ・野菜の苗植え、収穫
 - ・クッキング
 - ・地域、保護者保育参加
 - ・交通教室
 - ・花火教室
 - ・防災教室
 - ・わくわくサマーデイ
 - ・わんぱくステージ

4. 避難訓練計画（地震・津波・火災）

年間目標	①園児の安全確保 ②職員の危機管理の意識と責任・緊急事態に対する行動
<ul style="list-style-type: none"> ・地震、津波・火災（各月1回）・・・時間帯や内容を変えた訓練を行う。 ・不審者対応訓練（年3回 4.10.2月） 	

5. 食育年間計画

年間目標	楽しく食べる
<ul style="list-style-type: none"> ・マナーを守って、楽しく食べる。（姿勢・食具の持ち方・挨拶など） ・みんなと一緒に、楽しく食べる。（共食） 	

6. おおぶち保育園職員園務

- 職務**
- ・課長・・・1人
 - ・係長・・・1人
 - ・主任・・・2人
 - ・副主任・・・3人
 - ・分野別リーダー・・・3人
 - ・クラス担当0歳から5歳
 - ・支援センターはじめのいっぽ

7. 研修計画

- ・外部研修 職員の資質向上を図る
- ・内部研修 テーマ ～園庭整備～

一時預かり事業 事業計画

乳幼児福祉の増進を図ることを目的として、不安定な就労や家庭の入院などの私的理由で一時的に育児が困難になる保育者のニーズに対応して子どもを預かることを目的とする。(園の状況により対応をする。)

子育て支援センター“はじめてのいっほ”事業計画

1. 子育て親子の交流の場の提供と促進。
2. 子育て等に関する相談、援助の実施。
3. 地域の子育て関連情報の提供。
4. 子育て及び子育て支援に関する講習等の実施。
5. 子育て支援を必要とする家庭等の支援のため、公園等の公共施設に出向いて親子交流や子育てサークルの援助等の地域支援活動の実施。
6. 地域支援活動の中で、より重点的な支援が必要とされた場合には、当該家庭への訪問など、関係機関との連携・協力により支援する。

おおぶち保育園拠点区分資金収支当初予算書

令和 2年 4月 1日

(単位:円)

勘定科目		前年度予算額	当初予算額	増減
事業活動による収支	収入			
	0181 保育事業収入	120,901,000	120,459,000	-442,000
	0198 借入金利息補助金収入	3,730,000	3,100,000	-630,000
	0200 受取利息配当金収入	40,000	50,000	10,000
	0201 その他の収入	1,750,000	1,690,000	-60,000
	事業活動収入計(1)	126,421,000	125,299,000	-1,122,000
	支出			
	0129 人件費支出	85,652,000	85,908,000	256,000
	0130 事業費支出	14,425,000	13,846,000	-579,000
	0131 事務費支出	19,427,000	26,262,000	6,835,000
0137 支払利息支出	3,731,000	3,100,000	-631,000	
0138 その他の支出	1,660,000	1,600,000	-60,000	
事業活動支出計(2)	124,895,000	130,716,000	5,821,000	
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	1,526,000	-5,417,000	-6,943,000	
施設整備等による収支	収入			
	0204 施設整備等補助金収入	32,000,000	31,000,000	-1,000,000
	施設整備等収入計(4)	32,000,000	31,000,000	-1,000,000
	支出			
	0143 設備資金借入金元金償還支出	31,000,000	31,000,000	0
0144 固定資産取得支出	2,236,000	10,615,000	8,379,000	
施設整備等支出計(5)	33,236,000	41,615,000	8,379,000	
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	-1,236,000	-10,615,000	-9,379,000	
その他の活動による収支	収入			
	0214 積立資産取崩収入	1,000	300,000	299,000
	その他の活動による収入計(7)	1,000	300,000	299,000
	支出			
	0152 積立資産支出	10,291,000	268,000	-10,023,000
その他の活動支出計(8)	10,291,000	268,000	-10,023,000	
その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	-10,290,000	32,000	10,322,000	
予備費支出(10)	0	0	0	
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	-10,000,000	-16,000,000	-6,000,000	
前期末支払資金残高(12)	10,000,000	16,000,000	6,000,000	
当期末支払資金残高(11)+(12)	0	0	0	

